

- また、国際学術交流事業について、及び国際学術交流基金運用要領の「天気」掲載が承認された。
5. 名誉会員制度について
理事会において発言し、理事の意向を確認する。
 6. 弔事内規については継続審議する。
 7. 常任理事等の辞任申し出について
理事会に諮り受理された場合、常任理事会として東京在住の非常任理事を常任理事として推薦する。
 8. 数値予報シンポジウムについて
proceedings の出版について前向き姿勢で検討する。
 9. 会員の新規加入の承認について
個人会員若松俊男ほか32名の新規加入および賛助会員ダン産業株式会社の新規加入が承認された。
 10. その他
4月の大量異動に伴う住所変更作業が遅れているが、近日中に完了する見込みである。

日本気象学会誌 気象集誌

第II輯 第63巻 第2号 1985年4月

- 松浦知徳・山形俊男：f面上の円柱をよぎる粘性流の数値的研究
 玉木克美・宇加治一雄：アンブリチュード・バシレーション状態下にある回転流体中の熱輸送と帯状平均温度場
 田中 博：3次元ノーマルモード関数展開を用いた FGGE 冬期の全球エネルギー解析
 G. Love：北西太平洋域における海面水温、海面気圧及び雲量の月平均場の間の線形関係の研究
 石原正仁：MONEX 期間中に西太平洋赤道付近において観測されたレーダーエコーの統計的解析
 藤部文昭：陸風が吹き出す際の局地前線に伴う地上の大気汚染
 大西外史・尾原信雄：相模平野における冬の海陸風について 1. 二次元モデル
 佐粧純男・松尾敬世：雪片の併合成長に及ぼす落下速度の変動効果
 高橋 勣：水の表面水と雷雲電荷発生機構
 M.P. McCormick, P. Hamill and U.O. Farrukh: SAM II, SAGE およびライダーにより観測された極域成層圏雲の特性

要報と質疑

- 高木増美・森田恭弘・岩田 晃・近藤 豊：成層圏エアロゾルの観測手法について
 岩坂泰信：南極昭和基地 (69.00°S, 39.35°E) における成層圏エアロゾル層のライダー観測
 内野 修：エルチチオンダスト粒子の下部成層圏における拡散過程
 広野求和・藤原 昇・藤原玄夫・柴田 隆：2波長ライダーと気球搭載測器により測定されたエアロゾルの特性の比較
 広野求和・柴田 隆・藤原玄夫：火山変動とエル・ニーニョ南方振動の関連の可能性—大気中の火山性エアロゾルのライダー観測
 R.M. Nagatani, M.P. McCormick and L.R. McMaster: 1979年2～3月における成層圏突然昇温期間中のSAGE I データの比較
 D.G. Murcray, F.H. Murcray, F.J. Murcray and G. Vanasse: 高分解大気放射測定
 岩上直幹・小川利紘・柴崎和夫：成層圏 NO₂ の気球観測
 松崎章好・伊藤富造・中村良治：人工衛星おおぞら (EXOS-C) 搭載 LAS (Limbatmospheric Infrared Spectrometer)
 小川利紘・鈴木勝久・高野元春・中村正年：2.0_μm 帯 Q 枝吸収による大気メタン量の測定
 松尾敬世・榊原 均・青柳二郎・松浦和夫：融解層付近に現れる大気の冷却現象
 久芳奈達美・武田喬男：雲核の密度が雲粒の数密度に及ぼす効果についてのノート
 竹内利雄・河崎善一郎・舟木数樹・北川信一郎・J. ヒューセ：正極性落雷を発生する雷雲について